

# 第79回北海道高等学校ソフトテニス選手権大会釧根支部予選会 開催要項

- 1 主 催 北海道高等学校体育連盟釧根支部・北海道ソフトテニス連盟釧根支部
- 2 後 援 釧路市教育委員会
- 3 主 管 北海道高等学校体育連盟釧根支部ソフトテニス専門部  
釧路ソフトテニス協会
- 4 当 番 校 北海道釧路明輝高等学校  
〒085-0057 釧路市愛国西1丁目38番7号  
Tel 0154-36-5001 Fax 0154-36-5002
- 5 期 日 令和8年(2026年)5月18日(月)～5月20日(水) (予備日 5月21日(木))

受 付	5月18日(月) 9時00分(市民テニスコートハウス2階)
監督・主将会議	5月18日(月) 9時30分(市民テニスコートハウス2階)
開 会 式	5月18日(月) 10時30分(市民テニスコートB面)
競技(1日目)	5月18日(月) 11時00分 競技開始(個人戦)
〃(2日目)	5月19日(火) 9時00分 受付・競技(個人戦・団体戦)
〃(3日目)	5月20日(水) 9時00分 受付・競技(団体戦)
閉 会 式	5月20日(水) 競技終了後(市民テニスコートB面)

- 6 会 場 釧路市民テニスコート(釧路市広里19 電話番号0154-37-7655)
- 7 競技規則 ルールは日本ソフトテニス連盟ソフトテニスルールブックによる。

## 8 参加資格

- (1) 北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- (2) 北海道ソフトテニス連盟に登録している生徒であること。
- (3) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入した者または加入の意志のある者。
- (4) 年齢は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) 転校・転籍後6か月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。  
但し、一家転住などやむを得ない場合は、支部長の認可があればこの限りではない。
- (6) 参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長が支障ないと判断した者とする。
- (7) 外国人留学生の参加については、団体戦はエントリー数(6名～8名)のうち2名までとする。
- (8) 審判ができること。
- (9) 参加資格の特例  
高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。
- (10) 全道・全国大会に学校行事やその他の都合で参加できない場合は、監督・主将会議の時に申し出ること。

## 9 引率責任者・監督及びベンチ入り指導者

- (1) 引率責任者は当該校の教員で、監督・ベンチ入り指導者は校長の認めた教職員とする。  
ただし引率教員と監督・ベンチ入り指導者が同一者の場合は教員とする。
- (2) 「監督」とは団体戦でベンチ入りする指導者のことを意味し、「ベンチ入り指導者」とは個人戦でベンチ入りする指導者を意味する。ベンチ入り指導者は男女の申し込みに対してそれぞれ2名まで認める。ただし1組の申し込みに対しては1名とする。
- (3) 校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。

## 10 チーム編成

- (1) 監督1名及び同一学校に在学する4名～8名の選手(4名可は全道大会まで)をもってチームを編成する。
- (2) 課程(全日制、定時制、通信制)ごとの生徒によるチームであること。
- (3) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
  - (ア) 部員不足に伴う合同チーム  
(北海道高等学校体育連盟当該競技専門部長により参加が認められた場合)  
詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」及び、北海道高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム編成(北海道)の申し合わせ」による。
  - (イ) 統廃合対象校による合同チーム  
(統廃合完了前の2年間に限る)

## 11 組 合 せ

- (1) 団体戦: 監督・主将会議において抽選で決定する。  
ただし、前年度新人戦の上位4本をシードする。(3・4シードは抽選)  
シード権を放棄することはできない。
- (2) 個人戦: 専門委員によるドロー会議で決定する。

## 12 競技方法

- (1) 団体戦: (ア) 予選リーグを行い、決勝トーナメント方式を行う。7ゲームマッチ。  
(イ) 出場選手(登録選手)及び、オーダーは試合ごとに変更できる。  
(ウ) 予選リーグにおいては、3対戦全てのマッチを行うが、決勝トーナメントは、2点先取とする。  
個人戦: 7ゲームマッチのトーナメント方式とする。
- (2) 天候等の都合で試合方法を変更することがある。
- (3) 使用球は全道大会に準じて、男子がアカエム、女子がケンコーとする。

## 13 選手の服装

- (1) 選手は背部に日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用し、4隅をきちんと留めること。
- (2) 試合中の選手は公認のユニフォーム及びテニスシューズを着用すること。
- (3) 競技場では監督・ベンチ入り指導者もテニスの服装を着用すること。

## 14 ベンチ入りの人数

- (1) 団体戦: 監督(1名)、選手(4～8名)とする。
- (2) 個人戦: ベンチ入り指導者(1名)、選手(2名)とする。

## 15 参加申し込み

- (1) 個人戦の申し込み数には制限を設けない。
- (2) 出場校は大会参加申込書を当番校にデータで提出する。(参加料は当日の受付で納入)
- (3) 選手変更は、個人戦は監督主将会議で、団体戦は試合当日の受付時まで、競技委員長に申し出ること。  
ケガ等でやむを得ない場合は認められることもある。ただし、団体戦の選手変更は4名までとする。

## 16 申込み期日

令和8年(2026年)5月9日(土)16時までに、次の申込み先に電子メールにて申込みのこと。  
また、職印を押した参加申込書(原本)は大会1日目の受付時に提出すること。

## 17 申込み先(支部大会事務局)

北海道釧路明輝高等学校 ソフトテニス大会事務局 三浦 隆寛 あて  
メール miuratakahiro@hokkaido-c.ed.jp (Tel 0154-36-5001 / Fax 0154-36-5002)

## 18 参 加 料

- (1) 参加者1名につき800円とする。(高専は+1,000円)
- (2) 参加料は大会初日の受付時に納入する。

## 19 表 彰 等

団体戦: 男女各3位までに賞状、優勝校に優勝杯(持ちまわり)を授与する。  
個人戦: 男女各3位までに賞状、優勝組に優勝杯(持ちまわり)を授与する。  
前年度優勝校は優勝杯を持参のこと。  
(団体男子: 北陽 女子: 北陽 個人戦男子: 中標津、女子: 明輝)

## 20 全道大会出場資格

参加校 8校未満の場合 団体1校 個人上位6組  
参加校 20校未満の場合 団体2校 個人上位8組 まで出場できる。

## 21 全道大会開催地

令和8年(2026年)6月3日(水)～6日(土)  
北見市 東陵公園テニスコート(全天候砂入り人工芝16面)  
当番校 北海道北見柏陽高等学校

## 22 その他

- (1) 宿泊の斡旋はしない。
- (2) 大会期間中の練習コート割当てについて
  - ・18日(月)の練習時間及びコート割当ては後日、メールにて各校に知らせる。
  - ・19日(火)の割当ては18日の競技終了後、本部に掲示する。  
なお、19日に試合のない学校には練習コートは割当てない。
  - ・20日(水)の割当ては19日の競技終了後、本部に掲示する。  
なお、大会期間中の午前8時以前の割当てについては、特に定めない。